

所 議 会 高 校

# 音楽演奏や絵画展

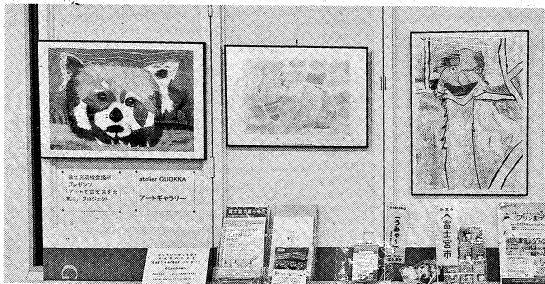
## アートで富士宮を元気に

富士宮高校会議所は「アート(音楽・美術)で富士宮を元気に」と題した地域活性化プロジェクトとして、このほど朝日町の福地区公会堂でハンドベルなどの演奏会を実施したほか、活動を支援しているアートクラブ「artelier QUOKKA(アトリエ・クオッカ)」の作品展を宮町の静岡銀行富士宮支店で開いている。

音楽演奏は、富士市の特別支援学級関係者でつくるミュージックベルのグループ「ミュージックサークル」と一緒に市内各地で実施している。福地区公会堂では高齢者などが集う「地域寄り合い処」に出演し、高校会議所メンバーのキーボード演奏も交えて、癒しの音色をたっぷり響かせた。ミュージックベルの演奏体験



ミュージックベルの演奏体験(上)クオッカの絵画(中)和紅茶を仕上げる(下) =提供写真



も盛り込んで地域住民を楽しませた。アトリエ・クオッカは、富士特別支援学校

富士宮分校の卒業生グループ。鮮やかな色彩と斬新な筆致の動植物や風景などが好評を得

ている。高校会議所が活動場所や発表の機会を設けるなどの支援をしており、今回は静岡

銀行富士宮支店の協力を得て、27日(木)まで作品展を開いている。そのほか、ニジマス残渣(ざんさ)と牛ふんを原料としたオリジナル堆肥「マスマス元肥(げんぴ)」を使っ

て育てた茶葉で、和紅茶を完成させた。地元茶農家と連携して取り組んでおり、このほどヤマサン渡辺製茶大岩で仕上げの手もみ作業を行った。「この和紅茶で新たな富士宮の特産品をつくりたい」と意欲を膨らませた。